



川嶋 嘉一

① 政友みらい

② 関川町 906-29

③ (24) 6578

④ 新型コロナウイルスの第8波のピークが予想されている新年ですが、ウィズコロナを見据え、感染拡大を最小限に抑えるとともに、経済の復興に向けて取り組まなくてはならないと考えます。

また、地球温暖化が原因とされる異常気象による自然災害から、市民を守る「安心・安全」なまちづくりに取り組んでまいります。

併せて私のライフワークである教育問題、つまり教育環境の充実と明日を担う子どもたちや人材の育成に努めてまいります。



菅原 達

① 公明党議員会

② 堀米町 110-5

③ (21) 5603

④ 3年にわたり世界を混乱させた新型コロナウイルス感染症は、経済面に加え、子どもたちの成長過程や高齢者の身の健康にまでダメージを与えています。

加えて、核戦争の恐怖とウクライナ危機、自然災害の不安など、安心な暮らしが脅かされている時代にあり、政治の果たす役割は極めて重大です。

大変な時こそ立場の弱い方に寄り添い、小さな声に耳を傾け、生活の基盤を守り支え、庶民の心に安心と希望を届けられるよう尽力してまいります。



木村 久雄

① 公明党議員会

② 閑馬町 1000-1番地

③ (65) 1729

④ 新型コロナウイルス感染症により、市民の生活スタイルも変わりつつある中、佐野市に於いても新たな佐野市へと変わる時と捉え、子育て・保育・教育環境の整備等に力を注ぐ必要性や、少子高齢化の影響による医療・福祉の充実等の変革が、必要不可欠になっているように感じます。私は、市民生活の更なる向上を図るために、「現場第一主義」のモットーを掲げて、直面する喫緊の課題に全力で取り組んでまいります。